

叙勲・褒章

おめでとう

ごさいます

平成24年春の叙勲・褒章ならびに危険物業務従事者叙勲が内閣府から発表されました。桜川市から受章の榮譽を受けられた方々をご紹介します。

◆瑞宝単光章

渡辺 貞市 さん

現 渡辺石刻工房代表
(68歳・真壁町山尾地区)



渡辺さんは、中学卒業から現在までの53年間余り、長期にわたり石材加工業に従事し、長年の懸案事項であった真壁石燈籠の伝統的工芸品の国指定に、当初から尽力されてきました。平成8年に設立した真壁石燈籠伝統工芸士会では、会長などの要職を歴任し、後継者育成にも努力されてきました。同氏は「このような栄誉な章を受け喜びに堪えません。今後も、真壁石燈籠伝統工芸士会員とともに、伝統的技法を継承しながら地場産業の発展のため努力してまいります。」と受章の喜びを述べました。

◆瑞宝単光章

金子 與志雄 さん

元 茨城県警 警部
(71歳・真壁町桜井地区)



金子さんは、昭和37年10月に茨城県警察官に任官以来、平成13年に退職されるまでの38余年間にわたり、地域の安全と治安の維持のため尽力されました。この間、県内各地の警察署に勤務され、数々の表彰を受賞しました。退職後は、県教育委員会の委嘱を受けスクールガードリーダーとして子供たちの安全確保に尽力されました。同氏は「警察官としての当然の職務を全うしてきましたが、今回、榮譽ある章をいただきありがたい。今後も地域のためにできることに力を注いでまいります。」と、受章の喜びを述べました。

◆黄綬褒章

稲葉 健一 さん

現 稲葉石材店代表
(62歳・真壁町古城地区)



稲葉さんは、中学卒業から現在までの47年間余り、長期にわたり石燈籠などの石彫工として業務に精励してきました。

伝統的技法による石燈籠は、卓越した技能が評価され、「真壁石燈籠」の伝統的工芸品の国指定にも尽力されました。また、現代風石彫製品も手掛け、石材業界の活性化にも大きく貢献しています。同氏は「今回の榮譽なる章に恵まれたことを光栄に感じています。今後一層、伝統的技法の自己研鑽を重ね、地場産業の発展に尽力してまいります。」と、受章の喜びを述べました。

◆藍綬褒章

保科 元一 さん

農林業センサス調査員
(88歳・真壁町下谷貝地区)



保科さんは、昭和30年2月に世界農林業センサスの調査員として任命されて以来、平成22年2月までの連続12回、同調査

◆藍綬褒章

上野 晃 さん

農林業センサス調査員
(85歳・大泉地区)



上野さんは、昭和25年2月に戦後初の世界農林業センサスの調査員として任命されて以来、平成12年2月までの連続11回、

に従事したほか、農業基本調査などにも多数従事されました。調査においては、抜群の行動力と自らの農業経験を活かした豊かな識見をもとに永年の調査に尽力されてきました。同氏は「今回の榮譽なる章に恵まれたことは、調査を快く受けてくださいました地域の皆様や家族の支えがあつてのことです。皆様感謝申し上げます。」と、受章の喜びを述べました。

同調査に従事したほか、農業基本調査などにも多数従事されました。調査においては、その重要性を深く認識し、丁寧な説明と人望溢れる人柄による円滑な調査は、他の調査員の模範となりました。同氏は、「今回の受章は誠に榮譽なことと喜びに堪えません。これも地域の皆様方のご支援・ご協力と家族の支えがあつての賜と感謝しております。」と、受章の喜びを述べました。